

# 退職 互助だより

第168号

平成30.10.22

発行

一般財団法人 島根県教職員互助会  
〒690-8502 松江市殿町1番地  
島根県教育庁福利課内  
TEL (0852)22-6067



ゆうじよ か せんず  
「遊女歌仙図」 絵師不詳

寛文期 (1661~73) 年 島根県立美術館蔵

〈9月27日(木)から11月12日(月)まで「生誕150年 桑原洋次郎展」コレクション展示室5にて展示〉

## 目次

○平成30年度退職互助地区会総会の開催状況…………… 2	◇地区会活動…………… 6
○表紙作品解説…………… 2	○健康
○平成30年度退職互助地区会総会で寄せられた ご質問・ご意見・ご要望…………… 3	◇嗅覚・味覚について…………… 7
○医療補助金等の給付金送金スケジュールについて… 3	○事務局だより…………… 8
○退職者ライフプラン助成事業をご利用ください… 4	◇退職互助事業の加入状況について
○地区会だより 退職互助安来地区会	◇県外会員の皆様へ
◇退職互助安来地区会のあらまし…………… 5	○地区会連絡員にご協力を…………… 8
◇随想「もの忘れとこどもたち」…………… 6	○お悔やみ…………… 8
	○あとがき…………… 8

# 平成30年度 退職互助地区会総会開催状況

5月から7月にかけて、島根県教職員互助退職互助各地区会の総会が開かれました。

支局名	地区会名	開催日	開催場所	参加者数	実施内容
松江	松江	30.6.8(金)	ホテル一畑	133人	総会行事、退職会員のつどい、懇親会 講演「お達者落語会」、クラブ発表
	安来	30.6.21(木)	夢ランドしらさぎ	40人	総会行事、懇親会
	八束	30.5.29(火)	滋賀県 びわこ緑水亭	19人	総会行事、研修旅行
出雲	出雲	30.7.4(水)	ラピタウェディング パレス	190人	総会行事、会員の集い、懇親会 講演「神在月の国出雲」
	平田	30.6.10(日)	ホテルほり江	45人	総会行事、懇親会
	仁多	30.7.6(金)	玉峰山荘	38人	総会行事、研修会、昼食会 講演「そろばん取材物語」
	大原	30.6.26(火)	大東地域交流センター	58人	総会行事、昼食・懇親会
	飯石	30.7.12(木)	三刀屋交流センター	26人	総会行事、昼食懇談会
	簸川	30.6.21(木)	ラピタウェディング パレス	60人	退職会員の集い、総会行事、懇親会 演奏「勾玉オールドサウンズ ～なつかしの70年代フォークソング～」
浜田	浜田	30.6.22(金)	浜田ワシントンホテル	82人	総会行事、昼食会
	大田	30.6.16(土)	大田パストラル	61人	総会行事、懇親会 講演「落語を楽しむ会」
	江津	30.7.8(日)	パレス和光	66人	総会行事、昼食会 講演「心不全について知ろう」
	邑智	30.7.11(木)	悠邑ふるさと会館	36人	総会行事、会食 講演「JRはなぜ三江線を廃止対象に選んだのか」
益田	益田・鹿足	30.7.5(木)	サンパレス益田	132人	総会行事、会員の集い 落語と講演「一隅を照らす ～自分の持ち場で一生懸命～」
隠岐	隠岐	30.7.11(水)	レインボーアリーナ	31人	総会行事、研修会 講演「隠岐の魅力について」 交流会 カローリング・フォークダンス

## 表紙掲載 作品解説

この肉筆浮世絵は松江出身の美術工芸研究家・桑原羊次郎(1868～1955)の旧蔵品です。

桑原は肉筆浮世絵のコレクターとして名高く、そのコレクションは銀座資生堂ギャラリー(1928年)や恩賜京都博物館(1929年)等で公開されました。

桑原が愛蔵したこの作品は、寛文期(1661-73)に大流行した「寛文美人図」とよばれるスタイルの美人画です。実在の遊女や若衆を描いたものですが、現在では、そのモデルとなった人物の名前はほとんど分かっていません。しかし、この作品では、前身頃の紋と「かせむまんし」の署名から、島原の遊郭梅村家お抱えの遊女「歌仙」の肖像であることが判明しています。このようにモデルが

特定される例は珍しく、本作品は寛文美人図の典型的な作例として知られています。

桑原は、こうした肉筆浮世絵の大コレクターとしての側面のほか、刀装具研究の第一人者であり、1910年には日英博覧会美術部委員として国際的に活躍しました。帰郷後は島根の美術について研究し、『不昧公印譜』、『出雲陶窯』、『島根県画人伝』など多くの著作をのこしています。秋の小企画展「生誕150年 桑原羊次郎展」では、桑原が研究対象としたゆかりの作品と共に、その幅広い業績をふりかえります。

大森拓士(島根県立美術館 主任学芸員)

# 平成30年度 退職互助地区会総会で寄せられたご質問・ご意見・ご要望

項目	質問・意見・要望内容	回答
地区会活動	地区会の厚生旅行で手配する、バスのチャーター代を助成してもらう制度はありませんか。(仁多)	現在、そのような制度はありません。 各地区会の活動費は、福利増進事業補助金で賄ってください。
	今年度から講演会の講師関係経費が新たに補助金の対象となり、非常に助かっています。(簸川、江津、益田)	多くの加入者の方に、地区会活動へ参加していただけるよう、今後も地区会活動の活性化を目的とする活動等へ、支援をしていきたいと考えております。
医療給付事業	医療給付事業の給付対象年齢ですが、70歳から延長はしませんか。(松江)	平成28年度に給付対象年齢の見直しのため、シミュレーションを行ったところ、厳しい試算結果が出たことから、見直しは断念しました。
人間ドック補助事業	人間ドック補助事業の助成対象者の決定基準はなんですか。(出雲)	年度ごとに決定の基準は多少異なりますが、過去3年の給付状況を参考に、連続して給付を受けていることなどを考慮し、できるだけ多くの会員の皆様に利用していただけるよう、対象者を決定しています。
ライフプラン助成事業	ライフプラン助成事業で、肺炎球菌の予防接種は助成対象になりますか。(出雲)	はい、対象になります。 肺炎球菌だけでなく、インフルエンザの予防接種なども対象になります。
	ライフプラン助成事業で、鍼灸・按摩マッサージ等の施術料は助成対象になりますか。(出雲)	はい、対象になります。 ただし、健康保険の対象となる施術料は、助成対象にはなりません。
	ライフプラン助成事業の申請は、年度につき1度だけでしょうか。(仁多)	ライフプラン助成事業の申請は、年度につき1度に限りです。なお、助成額の上限3,000円です。
	ライフプラン助成事業で、旅行をした場合の交通費を申請する場合、領収書は必要ですか。(浜田)	ライフプラン助成事業の申請には、すべて領収書等の証拠書類が必要となります。

## 医療補助金等の給付金送金スケジュールについて

11月、12月、1月の医療補助金等の給付金送金日は次のとおりです。

**請求書受理日** 支局・事務局(17:15まで)

平成30年10月22日(月)～平成30年11月20日(火)

平成30年11月21日(水)～平成30年12月20日(木)

平成30年12月21日(金)～平成31年1月18日(金)

**給付金送金日** 26日

平成30年12月26日(水)

平成31年1月28日(月)

平成31年2月26日(火)

**注意**

①請求書の提出先が各支局となっている方が、事務局へ提出されても構いませんが、その場合は、事務局から担当の支局へ転送するため、支局への到着日が請求書類受理日となります。

**※支局担当者は、勤務日が変則的な場合があります。**

②給付金送金日が土・日・祝日の場合は、翌営業日になります。

# 退職者ライフプラン助成事業をご利用ください

会員の方が以下のライフプラン活動を実施した際に、その活動経費について**3,000円**助成します。まだ、申請されていない方は是非ご利用ください。

助成対象活動	対象経費（具体例）
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツジム、温泉施設の利用料</li> <li>● スポーツ大会への参加料</li> <li>● 鍼灸・按摩マッサージ等の施術料</li> <li>● 予防接種、人間ドック受診費用</li> </ul>
生きがい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スポーツ観戦、観劇、音楽又は映画鑑賞等の入場料</li> <li>● 観光施設、美術館・博物館等の入館料や年間パスポート</li> <li>● 習い事や放送大学・市民大学等の受講料</li> <li>● 各種免許・資格取得及び更新費用</li> </ul>
経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 年金・金融セミナー等の参加費</li> <li>● ファイナンシャルプランナー等専門家への相談料</li> </ul>

## ◆ 平成30年度から次の対象経費が新たに追加になりました ◆

### ● ライフプラン活動を目的とした旅行に係る交通費

公共交通機関を利用した場合に限ります。なお、旅行の内容の分かる行程表などを添付してください。

### ● 健康増進に寄与する物品の購入

【具体例】

運動の補助具として使用するもの	ウォーキングマシン、エアロバイク、足踏み健康器具、ぶら下がり健康器、ダンベルなど
計測管理し健康増進を促すもの	体重計、血圧計、万歩計
身体機能を補うもの	補聴器、眼鏡、歩行補助杖、サポーター

※トレーニングウェアやシューズ等の衣料品、サプリメント等の健康補助食品は対象とはなりません。

## ..... 申請書の提出について .....

### 手続き

申請書に領収書等の証拠書類（原本）を添付の上、申請してください。

### 対象期間

平成30年4月1日から平成31年3月31日までです。申請はこの期間中一度に限ります。

### 締切と送金

毎月20日締切、翌月26日送金となります。（土日祝の関係で前後する場合があります。）

### 最終提出期限

平成31年4月2日（必着）です。

### 〈申請にあたっての注意点〉

- 映画館やテーマパーク等での入場料の証拠書類は金額の明記のあるチケットの半券でも構いません。
- インフルエンザ等の予防接種は、市町村から公費助成を受けている場合でも対象となります。
- JR等を利用した場合は、必ず領収書を添付してください。（切符のコピーは不可です。）
- 旅行に係る交通費には、車のガソリン代、高速道路の料金、駐車場の利用料等や、宿泊費は含みません。
- 各種免許の取得及び更新費用には普通自動車免許等の運転免許は含みません。
- 自己学習のため購入した、書籍等の教材は対象とはなりません。

# 退職互助安来地区会のあらまし

退職互助安来地区会 会長 國重 光美

安来地区会の会員数は三二〇人で、年々わずかず減少してきております。安来市は鳥取県と隣接しておりますので、鳥取県西部の米子市、境港市、西伯郡などにお住まいの会員さんも安来地区会に加入して頂いております。これは、学校が自宅から通学可能範囲であることや、婚姻の関係であることなどが想像できます。長年一緒に勤めた方々ですので、全く身内と変わりません。

年度の始まりは、役員会（幹事会）の開催からです。役員会（幹事会）は、会長、副会長、常任幹事、幹事、監事の一九名で構成しており、その選出には校種、地域、男女の割合等を勘案しております。役員

会（幹事会）での協議事項は、どこの会とも同じように、前年度事業報告、決算報告と本年度事業計画、予算案、役員案が主なものです。これらは幹事会で決定して総会に



報告することになっていないよう配慮しています。総会（会員の集い）は、例年六月後半から七月にかけて開催しています。以前は会員からの声もあり、会場を安来と米子で交互にしていたこともありましたが、近年は安来で開催しております。出席者は毎年五・六十人はありますが、今年は一寸少なかったようです。総会には、鳥根県教職員互助会と松江支局からもお出掛けいただき、最新の情報を中心にお話し頂き会員の皆さんに喜んで頂いております。総会が終わると懇親会に移ります。何年か前までは、酒が入ったところで必ずカラオケが始まったものですが、この頃はカラオケの声を聞かなくなりました。そのかわり、会員さん同士の語り合いはますます盛んで、時のたつのも忘れさせてくれます。一年ぶり、いや何年ぶりかで出会われて積もる話が尽きないのでしょうか。

七月には、連絡員の会を行います。安来地区会では、四十名の連絡員の皆さんに、年間を通して会員の皆さんとの橋渡しをお世話頂いております。そこで、年に一回お集まり頂いて、昼食の時間を振りながら、苦労話や会員さんの様子などを話し合いますが、会員さん

の方から、もう高齢になったので、配布物はいららないという声が出るとか、施設のほうに入所された方はどうするのか等の話が出ます。折角の機会ですので、総会に出席できない会員の皆さんの声が聞けたらと思っております。七月には同好会の世話人会も開きます。安来地区会には、囲碁、史跡探訪、お茶を楽しむ、ラウンドダンス、陶芸、釣り、地域の良さを見つめる、手作りを楽しむ、グランドゴルフなどの同好会があり、それぞれにお世話して頂く方がおられます。その世話人の方々に助成金をお渡しし、昼食を共にして情報交換をします。

秋になると研修旅行を実施します。日帰りの研修と一泊の研修とを交互に計画します。旅行も長年続けていると、行き先の選定に困るものですが、幸い当会では、担当者の手腕と、業者の方のプロ根性、それに会員の皆様の声に支えられて、好評の内に継続することができております。今年も、日帰りの順番になっておりますが、少し視点を変えて郷土鳥根を研修することにしております。昨年は、「キリンビール工場と大阪劇団四季「キャッツ」と「近江八幡」を旅してきました。「キャッツ」は、主な役の人だけではなく、全ての団員一人一人に感動しました。

十二月に入ると、正月用寄植盆栽講習会を実施します。冬至梅を主木とし、五葉松を副木に、あとは笹、南天、ヤブコウジ（十両）を植え込みます。

川で拾ってきた石を配置し、苔を張り付けます。川や池、大海などになぞらえた白い砂を敷いて、最後に鶴の模型を飾ればおめでたい正月用盆栽の完成です。この講習会は、退職と現職が合同で事業を行っていたことのある、四十年以上前から続いているもので、同好会とは別に独立した事業として続けてきております。

三月には、第二回の役員会（幹事会）を開き、当年度の事業の反省や決算の中間報告などを審議し、次年度の総会への準備に入ります。

近年の日本人の寿命の伸びかたには目を見張るものがあります。退職互助は、医療費補助が大きな事業でありますが、それも七十歳で終了となります。現在の日本の平均寿命からいえば、補助を頂くことが無くなってからの方が長くなっています。この期間をいかに健康で楽しく暮らすかが大きな課題となります。高齢者が健康で楽しく暮らすためには、出会い、ふれあい、つながりが大切とされています。今後、県互助会から補助を頂いて実施している、各地区会の活動が、最重要視される時代になることは間違いないと思えます。



随想

もの忘れとこともたち

退職互助安来地区会 副会長 前田 知友

「もの忘れ」について、何かで読んだことがある。人は記憶の約九割は忘れてしまうという。覚えていることは、割合としてかなり少ないことになる。

二十代の頃には、それが本当であったとしても、かなり違うかと否定する気持ちが強かった。特に必要で大切なことは、しっかりと覚えていっていると反発していた。

三十代や四十代は、そんなことを気にも留めなかった。ところが五十代の後半にかけて、「あれつから」「おやおや」、「おつとつと……」になることが多くなり、物忘れがひどくなった。だが、それを認めることを許さないプライドがあった。

六十代は退職して責任が軽くなり、「物忘れが随分と酷くなった」と、ためらわず言えるようになった。

だが本当は、既に五十代後半からではなかったかという気がする。それを自分で認めたくはないという思いが働いていたと思う。六十代後半から、本当に嫌になるほど物忘れがひどくなったというか記憶する機能がずいぶん弱くなった。

私は週に二回だが、地域の児童クラブに勤めている。小学校一年生から三年生までの学童が対象である。とにかく子どもたちは、明るくて元気がいい。屈託がなく、自分の思いをすく口にしている。私に関心を持ち無邪気な表情で積極的に接してくれるので、たちまち元気をもらおう。もやもやした気持ちも吹っ飛んでしまう。

私に接した最初の印象からか、よく出た言葉が「ヒフミン」だった。将棋の加藤

一二三九段の愛称である。テレビでよく見る超有名人になぞらえているのだ。「唇で歯を隠してみてえ」と言う子もいた。私のスマホを見て、「年だけん、バカッと開くの持つちようなあかと思つた」と素直に言う子もいる。関心を持たれていのだと、いささかの自己満足である。

面白いのは、それぞれの子どもを持つ雰囲気である。男の子の半分は甘えた感じで、残りの何人かはなかなか生意気な表情を見せる。世の中のいろいろなことが、分かってきたと思っているのかもしれない。

女の子たちは、もつと元気がいい。すぐに理屈を言って男の子を攻めたてる口ぶりになる。しかも、熱を帯びたような大きな声である。女の子は精神的な成長が早いと確信できる場面だ。

そんなこんなの子どもたちと一緒に過ごしているのが、楽しい日々である。そういう時間は、物忘れなどそれこそ忘れてしまう。しかし、どこまで一緒に付いていけるだろうか。小さい不安を持ちながら、児童クラブで頑張っている。



地区会活動

退職互助安来地区会

事務局

年一回の総会と二回の幹事会を行っています。その他の活動と同好会の紹介をします。

◎活動

★研修旅行

毎年行い、一泊と日帰りで隔年ごとに実施しています。

★正月用寄せ植え盆栽講習会

縁起物の松竹梅を配した盆栽を作成します。

★同好会

各同好会がそれぞれの会員を募るための文章で紹介いたします。複数の会員になる人もいます。

◆囲碁の会

春と秋に、大会を開催しています。腕前は問わないので、どなたも気軽に参加されています。



◆陶芸を楽しむ会

作品作りを楽しんでいます。完成した作品を鑑賞しながらの懇談が楽しみです。

◆お茶を楽しむ会

抹茶を楽しんでいます。点て方やいただき方の作法を勉強しています。気軽に参加されています。



◆ラウンドダンスの会

社交ダンスのように、二人一組で踊ります。社交ダンスより易しく、楽しみながらの参加です。

◆釣り大会

十月頃までの良い時を見計らって、境港の博覧会場跡の釣り場で行います。初心者大歓迎。



◆地域の良さを見つけて楽しむ会

地域の良さ、特に美味しい物を見つけて利用し楽しむ活動をします。

◆物づくりを楽しむ会

エコテープで、かごやバッグ、端切れで布絵、折紙での○○作りなど、趣味や特技を生かし、楽しいひと時を過ごしています。

◆郷土の遺跡を探索する会

遺跡を調べ、価値や謎を探り、郷土の由来を語り、関係の場所を訪ねたりしています。

◆グランドゴルフを楽しむ会

初心者ほど多くのプレーをするので、誰にも勝つチャンスがあり、自分の責任でプレーをしています。

◆アレンジの会

花のある景色はたいへん美しく癒されます。プリザヤアーティフィシャルフラワー等を使う作品づくりをします。



嗅覚と味覚は危険の回避にも役立っていますが、嗅覚障害や味覚障害によって生活の質は著しく低下します。食べ物の風味（一般的には「味」と呼ばれている）は味覚と嗅覚が主要の構成要素です。「味」は味覚が主だと思われがちですが、75～95%が嗅覚によるものです。鼻をつまんで食事をすると味がさっぱり分からないことを経験しておられると思います。今回は嗅覚と味覚について述べます。

### 嗅覚について

#### 【においのしくみ】

におい物質は生活空間に数十万種類存在すると言われていいます。それが鼻腔の最上部にある嗅細胞（1千万の単位で存在する）で感知され、嗅球から扁桃体、海馬などの大脳辺縁系に伝わるため、においによる様々な情動や記憶が引き起こされます。最終的には眼窩前頭皮質に到達します（図1参照）。そこでは味覚、視覚、聴覚、温度覚、振動覚などさまざまな感覚が統合されて、食べ物の風味や美味しさが形成されます。

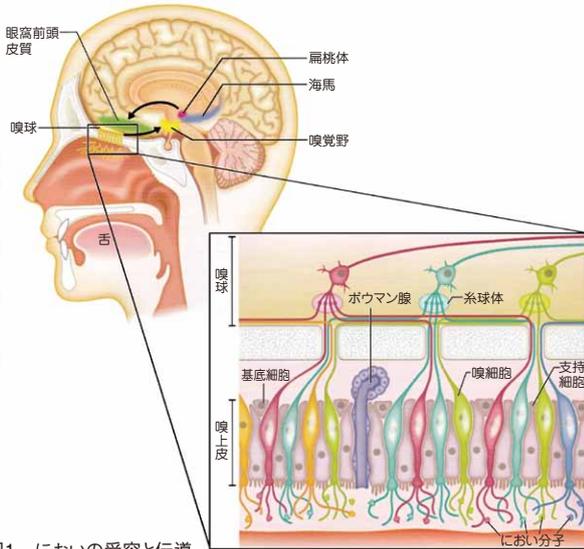


図1 おいへの受容と伝導  
（日本医師会雑誌 第147巻・特別号(1)から引用）

#### 【嗅覚障害】

- ① **気導性嗅覚障害**: おい分子が嗅細胞まで到達しないために起こる障害です。鼻づまりを起こす疾患が原因です。多いものとして副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎です。
- ② **嗅神経性嗅覚障害**: 文字通り嗅神経が障害されて起こる病気です。風邪を引いた後、嗅細胞が障害される場合や、頭部外傷により嗅神経軸索が断裂された場合に起こります。
- ③ **中枢性嗅覚障害**: 嗅球から脳内の嗅覚路の障害で起こります。頭部外傷による脳挫傷が最も多いのですが、脳腫瘍でも起こります。その他、パーキンソン病やアルツハイマー型認知症などの神経変性疾患にも中枢性嗅覚障害が合併します。特にこれらの疾患の主症状がでる前に嗅覚障害が起こることが注目されています。鼻副鼻腔に原因となる疾患がない場合、これらの疾患が潜んでいる可能性があります。早期診断と治療介入のためにも嗅覚障害の精査を受けましょう。

「たかが匂い、されど匂い」、放置せず専門医に相談しましょう!

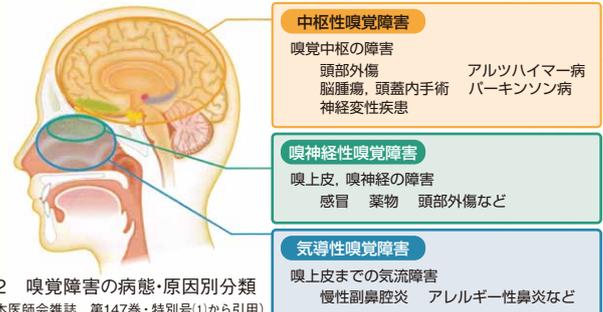


図2 嗅覚障害の病態・原因別分類  
（日本医師会雑誌 第147巻・特別号(1)から引用）

<b>中枢性嗅覚障害</b> 嗅覚中枢の障害 頭部外傷 脳腫瘍、頭蓋内手術 神経変性疾患	アルツハイマー病 パーキンソン病
<b>嗅神経性嗅覚障害</b> 嗅上皮、嗅神経の障害 感冒 薬物 頭部外傷など	
<b>気導性嗅覚障害</b> 嗅上皮までの気流障害 慢性副鼻腔炎 アレルギー性鼻炎など	

### 味覚について

#### 【味覚のしくみ】

基本味質として甘味、塩味、酸味、苦味、うま味の5種が世界的に認識されています。このほかに渋み、えぐ味などもありますが、科学的な分析のうえでは解明の途上にある要素です。味物質が口腔内とくに舌表面に多く分布する味蕾に接触することで始まります。味蕾に分布している神経はそれぞれ異なり、舌の前2/3は鼓索神経、舌の後1/3は舌咽神経、軟口蓋は大錐体神経、舌の奥は迷走神経です。それぞれの神経は延髄の孤束核に達し、視床を中継して第一次味覚野に到達する経路と情動（味の快、不快）、摂食行動を支配する辺縁系へ連絡する経路があります。嗅覚や一般体性知覚の情報が相俟って味が総合的に感じられます。

#### 【味覚障害】

原因は味蕾レベルの障害から中枢性病変によって起こりますが、口腔内全般の広範囲な味蕾の障害がほとんどであり、以下はこれについて述べます。

- ① **亜鉛欠乏性味覚障害**: 亜鉛の欠乏による味覚障害はよく知られています。食生活や個人の代謝に影響されます。採血し血清亜鉛値を測定すればわかります。低亜鉛血症に対しては最

- 近保険適用になったノベルジンと云う亜鉛製剤があります。
- ② **口腔・咽頭の疾患**: 舌炎・感冒・口腔乾燥（加齢やシェーグレン症候群など）で起こります。口腔の衛生に努め、こまめな飲水の習慣（少量ずつ水分をとる）が有効です。
- ③ **薬剤性の味覚障害**: 味覚障害を起こす薬剤は種々あり、そのメカニズムも不明な点が多々あります。その中で亜鉛キレート作用を持つ薬剤による味覚障害はよく知られています。
- ④ **その他**: ビタミンB2、B12の欠乏、鉄欠乏性貧血、糖尿病や肝機能障害・腎機能障害など全身疾患によって起こることもあります。

#### 【異味症】

飲食物の味が本来の味とは違う味に感ずることを異味症と呼びます。具体的には「金属の味がする」「水を飲むと苦く感じる」などです。この原因の一つとして、食べ合わせにより特定の味が強く感じたり、逆に弱く感じたりすることがあります。また感冒の後に苦味を強く感じるものがあつたり、内服薬が影響していたりします。口腔内の環境や嗅覚および心因性要素が影響していることもありますが、原因を特定することが難しいことも多々あります。詳細は専門医に相談して下さい。

## 事務局だより

### 退職互助事業の加入状況について

今年度は、新たに一七一人の方が退職互助事業に加入されました。

加入の内訳は、本人一五六人、配偶者一五人、加入率（四七歳以上の退職者に対する加入者の割合）は、五一・九%でした。

昨年度の加入者数一五五人を上回り、昨年度同様加入率も五割を超えることができました。

### 県外会員の皆様へ

退職後、ご出身地やご親族の下へ転居された方など、現在二三四人の方が県外に在住されています。

東日本大震災以降、各地で大規模な自然災害が増えています。今年に入ってから、西日本を中心とした七月豪雨や、日本各地での地震などにより、被災地にお住まいの会員の方も少なくありません。遅くなりましたが、改めてお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、県外会員の方においては、退職互助各地区会でも実施される活動に参加できないため、それに替わる県外会員特別事業を実施しております。近年は、図書カードをお送りしております。

来年一月の退職互助だよりの配布に併せてお届けする予定です。ご活用ください。

なお、住所等に異動が生じた場合は、速やかに互助会事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

### 【訂正】

前号「退職互助だより第一六七号」に誤りがありましたので、訂正の上お詫び申し上げます。

### ○おくやみ欄

(正)水津 好實 様(益田市)30・1・19(86歳)  
(誤)水津 好實 様(益田市)30・1・9(86歳)

## 地区会連絡員にご協力を

この十月号から、今年度新たに加入された会員の方々にも、各地区会連絡員の方により「退職互助だより」をお届けいたしております。

会員の方への緊密な情報提供を行うため、年四回「退職互助だより」を発行し、各地区会会長から推薦された五六六人の連絡員の皆様のご協力により、配布いただいております。

この地区会連絡員制度は、連絡員の方が会員宅へ広報紙を手配することにより、会員相互のコミュニケーションのきっかけや、単身世帯者等への配慮を行うことのできる、互助会ならではの仕組みです。

連絡員の任期は、毎年十月から翌年九月までの一年間となっておりますが、ほとんどの方に長年継続して、「退職互助だより」のほか、地区会独自の広報や事業案内等についても配布いただいております。引き続き、地区会連絡員制度におきまして皆様のご協力をお願いいたします。

また、配布物を円滑にお届けするため、住所等の異動が生じた場合などは、速やかに所属地区会担当幹事までご連絡いただきますようお願いいたします。

## 謹んでご冥福をお祈りいたします

湯浅 栄 様 (安来市) 29. 9. 9 (95歳)	三浦 兼孝 様 (浜田市) 30. 7. 19 (87歳)	斎藤 富子 様 (益田市) 30. 8. 21 (90歳)
安永 光子 様 (益田市) 29.12. 7 (93歳)	松井 英夫 様 (松江市) 30. 7. 20 (87歳)	石倉 裕子 様 (松江市) 30. 8. 23 (92歳)
石田 敦子 様 (江津市) 29.12.12 (94歳)	西本 俊司 様 (大田市) 30. 7. 23 (84歳)	板持 盛徳 様 (雲南市) 30. 8. 23 (88歳)
中村悠季子 様 (東京都) 30. 4. 2 (77歳)	稲田 誠二 様 (雲南市) 30. 7. 24 (92歳)	高島 彰夫 様 (松江市) 30. 8. 23 (86歳)
横山 弘子 様 (益田市) 30. 5. 5 (91歳)	藤井 靖久 様 (浜田市) 30. 7. 31 (77歳)	黒谷 薫 様 (吉賀町) 30. 8. 28 (84歳)
谷村 恵子 様 (松江市) 30. 6. 24 (93歳)	高橋 洋雄 様 (隠岐の島町) 30. 8. 1 (80歳)	武藤 元良 様 (出雲市) 30. 9. 3 (88歳)
米原 實信 様 (出雲市) 30. 6. 28 (100歳)	小村 律子 様 (出雲市) 30. 8. 15 (76歳)	橘 溥 様 (松江市) 30. 9. 7 (86歳)
高麗百合子 様 (松江市) 30. 6. 29 (89歳)	勝部 浩脊 様 (松江市) 30. 8. 19 (85歳)	西 均 様 (雲南市) 30. 9. 18 (78歳)
中村 茂 様 (益田市) 30. 7. 5 (88歳)	加藤 善貴 様 (浜田市) 30. 8. 19 (63歳)	水津 正 様 (大阪府) 30. 9. 19 (91歳)
吉田 康治 様 (松江市) 30. 7. 16 (81歳)	安達雄次郎 様 (益田市) 30. 8. 21 (84歳)	

本欄は、異動届が提出された方で、了承された方のみ掲載しています。

## あ と が き



「秋風は涼しくなりぬ」と万葉集に詠われていますが、酷暑の夏から一転して十月になりました。

今号の表紙絵は「遊女歌仙図」です。解説にもあるように、珍しい作品です。美術館で実物を見たいものです。

地区会だよりは、安来からです。「安来地区のあらまし」で、活動の概要がよく分かります。地区会の活動報告からは、多彩な企画を楽しまれている皆さんの生き生きとしたようすがうかがえます。特に郷土の掘り起こしともいえる学習は、地域との繋がりを深めることにもなると感じました。

秋といえば「健康」という言葉をすぐに連想します。健康のページで、嗅覚と味覚のお話をいただきました。二つの感覚は、直ちに命に関わることではないせいか、通常の健康チェックでは忘れがちなところでしょう。「でも、それをしなかつたら……」と思えば、ないがしろには出来ないことだと思われれます。事務局からの手続きや助成事業のお知らせがあります。見落としのないようお願いいたします。秋が過ぎれば冬が駆け足で顔を出します。日々の健康を大切にして過ごしたいものです。

(古浦)